

# 雪は人をつなぐ

雪を活用し、まちを盛り上げるきっかけをつくっている地域も。雪を通じた交流が、人々の笑顔や活力を生み出しています。

## 手稲区曙第13町内会の取り組み

冷たい雪で住民の心を温かく

### かまくらサロン

公園内のあずまやを骨組みにして、毎年、20人ほどが入れる巨大なかまくらを作っています。かまくらの中は、厚い壁が風をさえぎるため暖かく、鍋を囲んだり、一人暮らしの方を招いてお話をしたりできる、憩いの場になります。

#### 問い合わせ

手稲鉄北まちづくりセンター ☎684-0048



かまくらの設置は、1月中旬から1週間ほど。多くの人でにぎわう冬の風物詩になっている



#### かまくらが地域の絆を深めています

女性が雪の運搬、男性が壁作りや内装など、役割分担をしながら完成させます。大変な作業ですが、完成後に訪れる方が笑顔を見せてくれるので、うれしい気持ちになりますよ。地域の結び付きを深めるきっかけになっているので、続けていきたいですね。



かまくらサロンの制作・運営に携わる  
小松 勝子さん

それが  
**雪**  
なのです。

雪かきなどの苦労はありますが、  
…」と考えると、どこか寂しく感じる

の暮らしを振り返りながら、雪を前  
の数々を紹介します。

札幌 冬を学ぶ・知る

検索

## 雪と共に生きてきた札幌市民

年間6mもの雪が降る札幌。その歴史は、雪との戦いの軌跡であるともいえます。先人たちは、知恵を絞りながら雪がもたらす苦労を克服し、同時に雪の魅力を引き出してきました。雪は、札幌のまちと、市民の心を育んできたといえるでしょう。

### 市民と雪の歴史

私たちは雪を通して心をつにし、豊かな暮らしを築いてきました

明治  
～戦前



札幌市公文書館所蔵

大通公園の一部を雪置き場に  
し、雪を馬そりで運搬。市民は、  
雪を踏み固めることで道をつ  
くっていました。

昭和  
25年



札幌市公文書館所蔵

中高生が大通公園に六つの雪  
像を制作したことから始まった  
雪まつり。雪をまちのにぎわい  
につなげました。

昭和  
40年代



札幌市公文書館所蔵

冬季オリンピックの開催を機に  
除雪体制を強化。除雪車やト  
ラックの数を増やし、きめ細か  
い除雪を可能にしました。

現在



道路のかき分け除雪は市が、玄  
関前の間口は市民の皆さんが  
除雪するなど、まち全体で雪対  
策に取り組んでいます。